

PECCO Vol.23 2013.5



発行 岩手県立図書館

〒020-0045

岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

TEL019-606-1730 FAX019-606-1731

E-Mail homepage@library.pref.iwate.jp

HP <http://www.library.pref.iwate.jp/>

特集
そめちゃんかゆ〜!

図書館探検記
その9 **コンシェルジュデスク**

休館明けの図書館に来たら、3階入口に見慣れない机が…? 「図書館さんぽ」で案内してくれたコンシェルジュさんが、机の前でみんなの案内をしているよ! 早速そめちゃんが、総括責任者の菊池さんに聞いてみました!!



こんにちは、そめちゃん。よく来てくれたね!
こんにちは、菊池さん! 菊池さん、この机は何をする所なの?

スギとオニグルミだよ。材料には東日本大震災で大きな山火事があった釜石・大槌地区の木材を使っているんだ。でも、きちんと加工することで、こんなに立派な机になるんだよ。もっと色んな場所で、こういった木を使ってくれるようになればいいね。

そうなんだ! 制服もかっこよくなってるし、憧れちゃうなあ。私もコンシェルジュになりたいなあ!

これはね、図書館をより便利に使ってもらうための出発地点なんだ。図書館にはたくさんの本やサービスがあるから、全部は覚えきれないでしょう? でもここに来れば、本の案内人コンシェルジュが案内してくれるんだよ。

ふ〜ん、とっても便利だね! あれ…この机、木でできているね。丸くてあたたかい感じ。なんの木を使っているの?

そめちゃんメモ

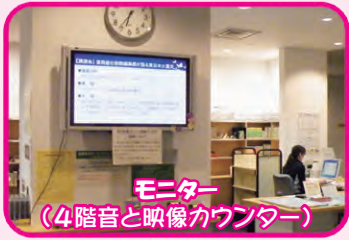
このデスクは、釜石地方森林組合や、「森の貯金箱」復興住宅プロジェクト、岩手県沿岸広域振興局など色々な人の関わりで完成したんだって。そして制服は、被災地の企業に注文して出来上がったんだよ!



3階総合展示コーナー



そめちゃん's EYE



モニター (4階音と映像カウンター)

コンシェルジュデスク以外にも、3階では総合展示コーナーもリニューアルしているよ! それに館内に設置してある3箇所のモニターでは、いろんなイベントの告知もしているんだって! 図書館に来たときには、ここもチェック!!

県立図書館スタッフおすすめの本

屋上のとんがり帽子

ニューヨーク。立ち並ぶ高層ビルの屋上に、ちよんちよんと乗っているへんなも。あれはいったい何だろう? 第14回日本絵本賞受賞の絵本。読み終わったあと、屋上のとんがり帽子がかわいく見えてくるかも…。

J518 折原 恵 著
オリ 福音館書店 出版

絵本

世界の食事

外国の人は普段何を食べているのか? 一週間分の食事が覗けちゃいます。日本とは全く異なる食生活にびっくりしますよ。夏休みの自由研究にぴったりのシリーズです。

J383 銀城 康子 著
ギン 農山漁村文化協会 出版

イベント案内

休館日

5月
25 (土) - 31 (金)
6月
28 (金)
7月
31 (水)

映画会

5月	6月	7月
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
子ども 11:00~	12日、26日	9日、23日
一般向け 14:00~	12・13日/26・27日	9・10日/23・24日
	14・15日/28・29日	

おはなし会

5月	6月	7月
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
○おはなし☆すてーしょん 14:30~	5日、19日	2日、16日
◇手づくりかみしばい 14:30~	11日	8日
♡ファミリーおはなし会 14:30~	26日	23日
	28日	

(※5月のおはなし☆すてーしょんのみ14時からです。)

企画展

岩手の児童文学作家たち

期間：4月23日(火)～5月30日(木)
(5/25は休館)

会場：4階展示コーナー

こどもの読書週間(4/23～5/12)に合わせて開催。日本の児童文学の歩みを所蔵資料で紹介するとともに、宮沢賢治から現在活動中の作家まで、岩手ゆかりの児童文学作家たちの作品を展示します。

岩手の選挙ことはじめ

期間：6/7(金)～7/21(日)
(6/28は休館)

会場：4階展示コーナー

自由民権運動〜第1回衆議院議員選挙に至るまでの岩手の状況を概説するとともに、その後の選挙の中から、後世に語り継がれる激戦やエピソード等を所蔵資料で紹介いたします。

伝承された縄紋技術

木の実・樹皮・木製品



名久井 文明 著
吉川弘文館 出版

木の実の乾燥処理、あく抜き、樹皮利用、籠の作製技術…。縄紋時代の技術が現代にまで受け継がれていることを、岩手県北上山地をフィールドにした「民俗考古学的手法」によって論じます。

艦砲を見た峠

聞き書き仙人峠



箱石 邦夫 著
文芸社 出版

第二次世界大戦の終結間際、二度に渡る「艦砲」を受けた釜石市。避難のために仙人峠を越えていった多くの人たちの様子、終戦前後の人々の暮らしなど、「仙人峠」について知る方々の記憶に残る思い出を忠実に記録しています。

馬と人

もっと!岩手の馬と人の文化を伝えるフリーマガジン



岩手県 出版
非売品

岩手における、「馬」と「人」とのつながりは深く、古くは軍馬として農耕馬として、いつの時代も人の暮らしには馬が寄り添っています。馬にまつわる伝統文化など、岩手の馬と人の文化を紹介するために作られたフリーマガジンです。

ハクチョウ水べに生きる

嶋田 哲郎 文/伊藤 利喜雄 写真
小峰書店 出版



ハクチョウは、なぜ日本に渡ってくるの?ハクチョウについての疑問に答えながら、力強く生きるハクチョウの姿を豊富な写真で紹介します。迫力ある写真は、宮城県伊豆沼で身近な自然を撮り続けている岩手県出身の方が撮影しています。

いわてのうるし



まちの編集室
企画・出版

岩手は実は漆の国です。漆掻き、木地師、塗師の作り手をそれぞれ訪ね、ものづくりにかける思いを伺いました。漆器を使うのは敷居が高いと思っている方も、本書を通して、うるしとの付き合い方を見つめ直してみませんか。

手書きで和モダン 筆文字のハッピーカード

大切な人に小さな幸せとエールを贈ろう

さとだて ゆめこ 著
日貿出版社 出版

祝福、喜び、励ましなど、「元気の出る言葉」をテーマにした手書き文字のカードづくりを、豊富な作例とともに紹介します。著者は、岩手県出身の遊書家です。大切な人への想いを「文字」に託し、カードを贈ってみませんか。

